

こども広報

3
月号

みんなで発見
いいね!
四日市

くるべかんが いせき こうえん
「久留倍官衙遺跡公園」

久留倍官衙遺跡公園にやってきたよ!

何があった場所なんだろう?

ここは古代の役所のあとで、昔起こった「壬申の乱」という争いに関係する場所なんだ。

くるべ古代歴史館
学芸員 大野 路彦さん

近くにあってとされる「迹太川」のほとりで太陽の神様に向かってお祈りをしたという言い伝えもあるんですよ。

迹太川がどこにあったかはまだわかっていないんだね。

壬申の乱とは

今から1350年前に、大海人皇子と大友皇子が天皇の位(どちらが天皇になるか)をめぐる争った内乱のこと。

四日市を通ったんだね!

壬申の乱の時、大海人皇子が美濃国(岐阜県)に向かう途中、この久留倍官衙遺跡に立ち寄った可能性があるとされています。

大海人皇子がお祈りをしたと伝えられてきた場所(大矢知町)



くるべ古代歴史館

公園の中にあるくるべ古代歴史館では、壬申の乱や遺跡について詳しく説明しています。



ふくげん 復元された八脚門

木造で柱は古代と同じ方法で削っています。発掘調査でわかった場所に、当時と同じ柱の数、同じ面積の建物が建っています。



フジバカマと旅する蝶アサギマダラ

公園には万葉集にまかれた植物をみることが出来ます。その中の一つであるフジバカマに、去年は旅する蝶として有名なアサギマダラがやってきました。

普段から自由に遊びに来てもらうことも出来ます。当時は体験できるさまざまなイベントもやっていますよ。

歴史を勉強しながら、公園で過ごすこともできるんだね!

今度みんなで行ってみよう!

久留倍官衙遺跡公園のホームページをチェックしてね



二次元コードを
読み込んでね!



第29回 お仕事おしえて

よっかいち ひと き 四日市ゆかりの人に聞きました

きょうほく えん ほいくきょうゆ 橋北こども園 保育教諭の
ごとういくみ しばたみお はなし 後藤育未さんと柴田美緒さんにお話を
聞きました

どんなお仕事ですか？

後藤さん・柴田さん 橋北こども園では0歳～5歳までの子どもたちをお預かりしています。子どもたちみんながより良く成長していくために、一人ひとりの年齢や発達に合わせたサポートをしています。保護者の方と一緒にみんなの成長を見守っていくお仕事です。



後藤さん 0歳児の場合、家族以外と共に過ごす初めての集団になるので、安心して過ごしてもらうことを大切にしています。まだ意思表示が未熟なので、ちょっとした視線や表情、しぐさに注目して、子どもの気持ちを想像して関わっていきます。ありのままの気持ちを受け止めて、愛されているという実感を持ってもらえるようにしています。

柴田さん 5歳になると、自分たち自身で生活を進めたり、自分の興味のあることを自分で選んで遊んだりする力についてきます。心が動かされたことに没頭して楽しんだり、夢中になって自分から「もっとやってみたい」と取り組んだりできる環境を意図的に作るのが私たちの仕事です。一人ひとりが秘めている力を発揮するにはどのようなアプローチが必要なのか、どうしたらその力を伸ばすことができるのかを一緒に活動しながら心や表情を読み取り、考えます。

子どもたちの作った
ものであふれていく
保育室が大好きです。

橋北こども園 保育教諭
5歳児担当 柴田 美緒 先生

こ せい ちやう 子どもの成長は
わたし よ そつ いつも私たちの予想を
と 飛び越えていく！

橋北こども園 保育教諭
0歳児担当 後藤 育未 先生

お仕事の魅力をお教えてください。

柴田さん 子どもの成長を間近で見れるところです。運動会や発表会などの行事を乗り越えるたびにできることがどんどん増えているなど感心します。

後藤さん 子どもたちの発想力は豊かです。私には思いつかないことばかりで感動します。教えることよりも、子どもたちから教えてもらうことの方がたくさんあって、気づかされることも多いです。

大変なところは？

柴田さん 子どもの気持ちを読み取ったり、お互いに分かり合ったりすることは一筋縄ではいきません。子ども相手でも、お互いの関係を深めることにおいて学ぶことは多いです。

1番大切にしていることは？

後藤さん 子どもの命を守ることです。保護者の方から大切な子どもをお預かりしているという責任はとても大きいものです。職員同士が連携して子どもたちをみんなで見ていくことを大切にしています。

これからの夢、目標をお教えてください。

柴田さん 子どもたちの心が豊かに育つように、園でしかできない体験をたくさんさせてあげたいです。

後藤さん 毎年担当が変わるので、その年に受け持つ子どもたちとしっかり向き合い、わくわくを忘れずに楽しみたいです。

四日市の子どもたちへメッセージをお願いします。

後藤さん・柴田さん 興味のあることに取り組んだり、好きなことをとことん突き詰めたりしてみてください。その中で得られるたくさんの出会いと経験は自分の世界をぐっと広げてくれますよ。



見つけた! 四日市おもしろスポット

みなさんに教えてもらった四日市内の「すてきな」「おもしろいな」「何だろう」と思えるような場所や施設などをご紹介!



いつき公園

大矢知興譲小1年 白山 夏帆さん
たかいばしょなので、はなびがよくみえる。



鶉の森公園

浜田小4年 諸岡 直輝さん
自然豊かで公園は広く、神社参りもできる。

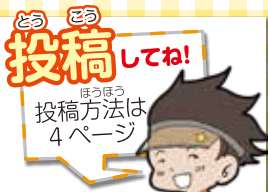


納屋公園

中央小5年 下田 真暉さん
人も少なく広いし、遊びにピッタリです。



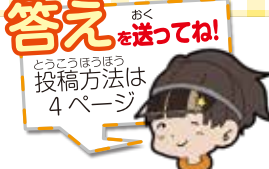
川柳



寒すぎて 十枚着こみ 雪だるま 朝明中3年 太田 翔さん	冬になり 上着を着てと しかる母 富田小4年 吉兼 希美さん	お年玉 ダイオウイカに はやがわり 羽津北小3年 松井 優樹さん	別れる日 おいわいするよ かなしいな 常磐小3年 石原 琉空さん
--	--	--	--

川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で、感じたことを楽しく自由に語ってください。たくさんの投稿をお待ちしております。

クイズ 四日市データランド



右の写真は、四日市市にある指定文化財の一部です。文化財とは、長い歴史の中で生まれ、はぐくまれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産です。古い建物、古墳からの出土品、貴重な植物、古くから伝わるお祭りなどさまざまあります。令和4年2月現在、四日市市には指定文化財がいくつかあるでしょうか。次の①～③のうちから選んで、番号で答えましょう。



ヒント
四日市市ホームページ内の「市民の方へ」→「スポーツ・文化」→「文化」→「文化財」のページを見てみよう。
①約30件 ②約80件 ③約110件

※クイズ四日市データランドは今月号をもちまして終了となります。
1月号の答えは「②平成27年」でした。(平成26年の観覧者数が少ないのは、ケイロン401を導入するために閉館していたからです。) 正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。
クイズ 当選者
八郷西小2年 小野 洋太郎さん
三重北小2年 小島 江利さん
羽津北小5年 富永 旭輝さん

よっかいち 四日市 子どもの書店

どうぞ 投稿してね!
投稿方法は
4ページ



どくしゃ えら 読者が選ぶとっておきの一冊!

あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。
市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。



ブレーメンのおんがくたい

いもと ようこ 著
出版社: 金の星社

すてられたうまがどんだんなかまをふやして、さいごにどろぼうをたおすおはなしです。

おおやちこうじょうしょう 大矢知興譲小 2年
かねやす 兼安 かねよし 佳瑛 さん
【この本に出会った場所】
自分の家

パンダ銭湯

tupera tupera 著
出版社: 絵本館

パンダのひみつが、ここに書いてあるので、ぜひよんでほしい。

さくら 桜小 3年
かつらやま 桂山 ゆうき 侑希 さん
【この本に出会った場所】
おうちの人に買ってもらった

こころのふしぎなぜ? どうして?

村山 哲哉 著
出版社: 高橋書店

ふと思ったぎもんをかんとんにせつめいしてくれます。

とまり 泊山小 4年
すすき 鈴木 あやね 彩音 さん
【この本に出会った場所】
学校の図書室

さくらの季節

あおぬま 蒼沼 ようと 洋人 著
出版社: ポプラ社

ありのまま、綺麗事じゃなく友達関係で悩み、立ち上がる姿に勇気づけられました。

にしあさけちゅう 西朝明中 2年
しおたけ 塩竹 まあ 麻央 さん
【この本に出会った場所】
本屋

広報よっかいち

広報よっかいち 2月下旬号からのとっておき情報

だい 第6回感謝祭

勤労者・市民交流センターで開催している各講座の体験会、展示会です。家族で楽しめる「親子・世代間交流のつどい」、飲食ブース、抽選会もあります。

- 日時: 3月26日(土) 11:00~16:00
- 場所: 〒510-0886 日永東一丁目2-25 勤労者・市民交流センター
- 料金: 無料
- 申し込み: 不要

どうぞ 投稿募集!

6月号でもどンドン投稿を送ってください。
市立図書館に展示されることもあります!

作品が掲載された人とクイズの当選者には、市立博物館・プラネタリウムのペアチケットと、四日市の限定グッズをお送りします。
(写真はイメージです)

へん 編集 しゅう 後記 ころ き ~編集部から~

今年度もたくさん作品を投稿していただき、ありがとうございます。みなさんからの心温まる感想も、編集部の励みとなりました。これからより多くの人に楽しんでもらえる「四日市子ども広報」を発行していきたいと思っています。よろしくお祈いします。

さて、来年度、「四日市子ども広報」は5周年を迎えます。そこで...

四日市子ども広報がリニューアルします!

- 年間4回発行、毎号動画が掲載されます!
- 「おもしろスポット」「子ども川柳」「子ども書店」の他に、新しい作品投稿コーナー、クイズコーナーが登場!

詳細は、4月にお知らせします。お楽しみに!!

投稿の方法

投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。

送る方法

学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部あてに郵便でお送りください。

締め切り

6月号分は3月25日(金)までに編集部へ(締め切りを過ぎてでもどンドン送ってください!)

宛て先

四日市教育委員会 四日市子ども広報編集部
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号

ホームページはこちらから
<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1499324784643/index.html>

四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね 春番組: 3月8日(火)~6月5日(日)まで

*現在、座席数を制限し、番組内容も変更しています。詳しくは四日市市博物館HPをご覧ください。

次号「四日市子ども広報」は令和4年6月中旬に発行予定です。